

**結果のまとめ**

平成28年度学校評価  
『教育活動アンケート』

生 徒  
保 護 者  
職 員

宮城県石巻商業高等学校  
〒986-0031 石巻市南境字大樋 20 番地  
電話(0225)22-9188  
Fax(0225)22-9189  
<http://www.sekisyo.myswan.ne.jp>

## 平成27年度 アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行なわれている	78.1%	86.2%	80.4%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	91.2%	89.0%	69.6%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	82.9%	89.0%	82.6%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	81.4%	85.3%	93.5%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	88.2%	90.3%	80.4%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	82.2%	88.4%	69.6%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	83.1%	90.9%	84.8%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	83.6%	85.3%	56.5%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	85.8%	80.9%	89.1%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	84.0%	84.6%	73.9%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	65.1%	78.1%	39.1%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	73.9%	64.6%	80.4%
13	自分にとって、学校生活は充実している	86.0%	90.6%	76.1%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	63.1%	80.3%	37.0%

## 平成28年度 アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行なわれている	72.5%	83.9%	72.1%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	86.6%	87.1%	69.8%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	81.3%	79.0%	90.7%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	77.9%	80.9%	95.3%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	89.8%	91.4%	79.1%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	86.7%	88.9%	81.4%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	80.4%	87.6%	93.0%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	81.0%	83.6%	69.8%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	84.9%	87.1%	79.1%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	86.1%	87.9%	74.4%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	74.5%	79.0%	53.5%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	72.2%	70.2%	88.4%
13	自分にとって、学校生活は充実している	77.3%	87.3%	74.4%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	58.6%	78.8%	53.5%

### アンケート調査分析結果

学校評価アンケートは、生徒・保護者・教員に対して、学習・進路・生徒指導・学校環境などの14項目に「そう思う」「大体そう思う」を肯定的な意見とし、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な意見として分析しました。

#### 1. 防災への意識

東日本大震災の被災から5年10カ月が経過し、今なお仮設住宅より通学している生徒もいる現状（1

年5名2年12名3年4名・平成28年4月調査)で、家庭での学習環境も充実していない状況の生徒もいます。今回のアンケート項目、災害・非常時の防災対策に対する意識は、昨年度より、生徒は84.9%と低い結果であります。保護者87.1%は昨年度より少し増えています。学校として今後、いつ起こるかわからない災害に、学校緊急メールなど適切な避難対策・避難方法を確立したいと思います。

## 2. 生徒・保護者・教員の学校へのアプローチ

### (1) 質問項目から考察

さらに、アンケートを通して、生徒の肯定的な意見の中で、昨年度より上昇している質問項目は、14項目中4項目です。内容は、以下のとおり(生徒アンケート回答総数は、531名分)

5. 学校として、部活動は活発に行われている	89.8%
6. 学校として、生徒会活動は行われている	86.7%
10. 保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	86.1%
11. 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	74.5%

でした。保護者(保護者アンケート回答総数は、372名分)に関しても、昨年を上回る肯定的な意見のパーセントは、14項目中6項目です。その中でも、生徒と同じ項目5。「学校として、部活動は活発に行われている」が91.4%を占める高い結果となり、昨年度より0.9%上昇しました。また項目10「保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている」について、本校の開かれた学校情報に対して保護者も大切な情報源としての関心を示しています。教員(教員アンケート回答総数は、43名分)は、昨年を上回る肯定的な意見のパーセントは、14項目中10項目です。一番高い項目は、項目4「生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」で、95.3%です。今後のさらに期待したい教育活動と考えます。

### (2) 石巻専修大学との高大接続事業について

「生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある」の項目、教員に関しては、昨年度より肯定的な意見が増加傾向にあります。今年度、生徒の受講数が、のべ15名と増加しました。項目14の質問の主旨は、自分の進路に高大研究事業が関係あるかを問うものではありませんが、平成19年から実施している高大接続研究事業の在り方について石巻専修大学と話し合う機会を設け、肯定的な意

見の数値ポイントが上昇した要因を探りたいと考えます。

### (3) いじめについて

昨年度より「日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる」項目に関して、生徒・保護者とも肯定的な意見は70～84%と、昨年度より保護者は若干上げてはいるものの、生徒の肯定的な意見がポイントを下げています。しっかりと対処と対応しなければならないことを再認識しました。学校として「いじめ等総合対策委員会」のほかに、「スクールカウンセラーとの面談」「別室登校関係者会議」を設けるなど、生徒の精神的な悩みに対応できる体制をさらに継続していきたいと考えています。

今年度も、生徒は部活動や授業を通して目標に向かって努力することによって、精神を安定させることが必要です。さらに生活基盤でもある生活の所作、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の重要性も意識することにより充実した学校生活を送れる学校環境を考えていきます。

### 3. これからの石商にあり方について

東日本大震災からの復興について、地域の未来を高校生が考える「2016石巻市施策コンテスト」にアニメを利用したのまちづくりを提案し、最優秀賞を受賞しました。また、「石巻市創業ビジネスグランプリ」学生部門で、統廃合校舎の活用、中瀬への水族館整備などで人口減少対策を進めたいと施設管理や観光に着目して、優秀賞を受賞しました。これからも石巻市には、高校生の若い行動力が必要です。

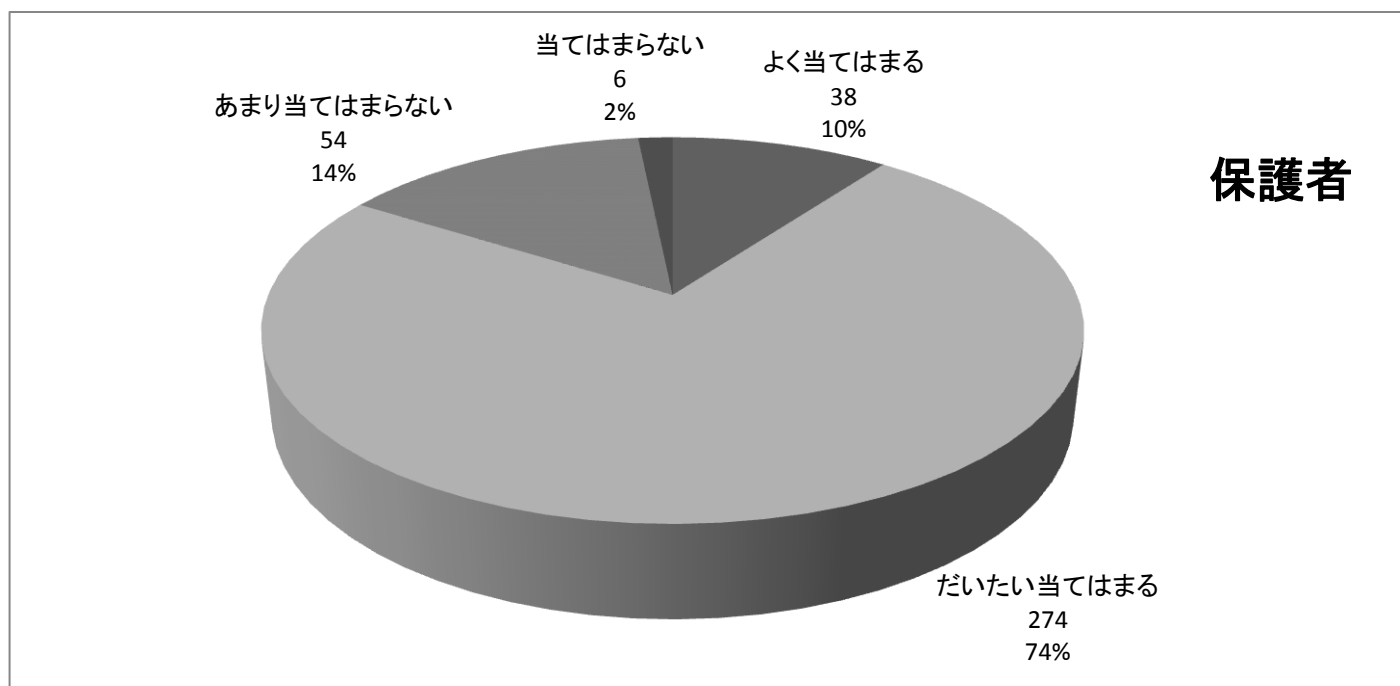
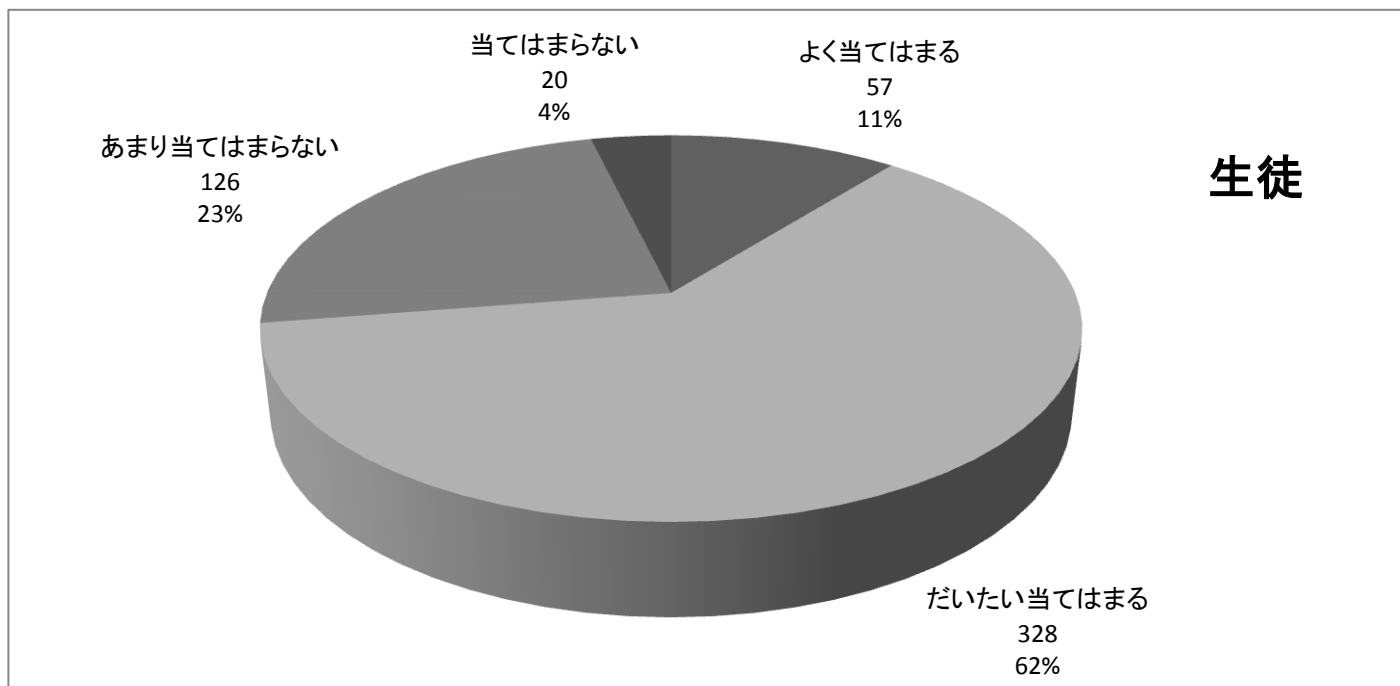
しかしながら、現在、石巻市及び近隣市町村から学区外への人口流出により、生徒の少子化にさらに拍車がかかり、本校もここ数年定員割れの状況が続いています。そのため、5年後・10年後の石商の存続・発展を見すえた抜本的な教育活動（計画）の新構想体制の構築が、本校の責務となります。このような時こそ、本校では教職員の組織力を高め、より良い地域や学校関係者のバックアップ体制を整備し、今回の貴重な意見である生徒・保護者・教員の学校評価を生かして行く所存です。

## 学習活動について

本校では、生徒の希望進路を実現するために次のような教育活動を実施しています。一年生では一般教科と基礎・基本的な商業科目を学習します。商業科目においては、二年生から実施される進路に応じた類型を選択するため、商業科目に関する発展的な学習を行っています。

生徒の「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている」という質問項目では、平成20年度から、67%、61%、58%、59%、70.8%、78.5%、78.0%、78.1%、今年が72.5%でした。

質問No.1. 学ぶ意欲を引きだし、学力を身につけられるような授業が行われている。



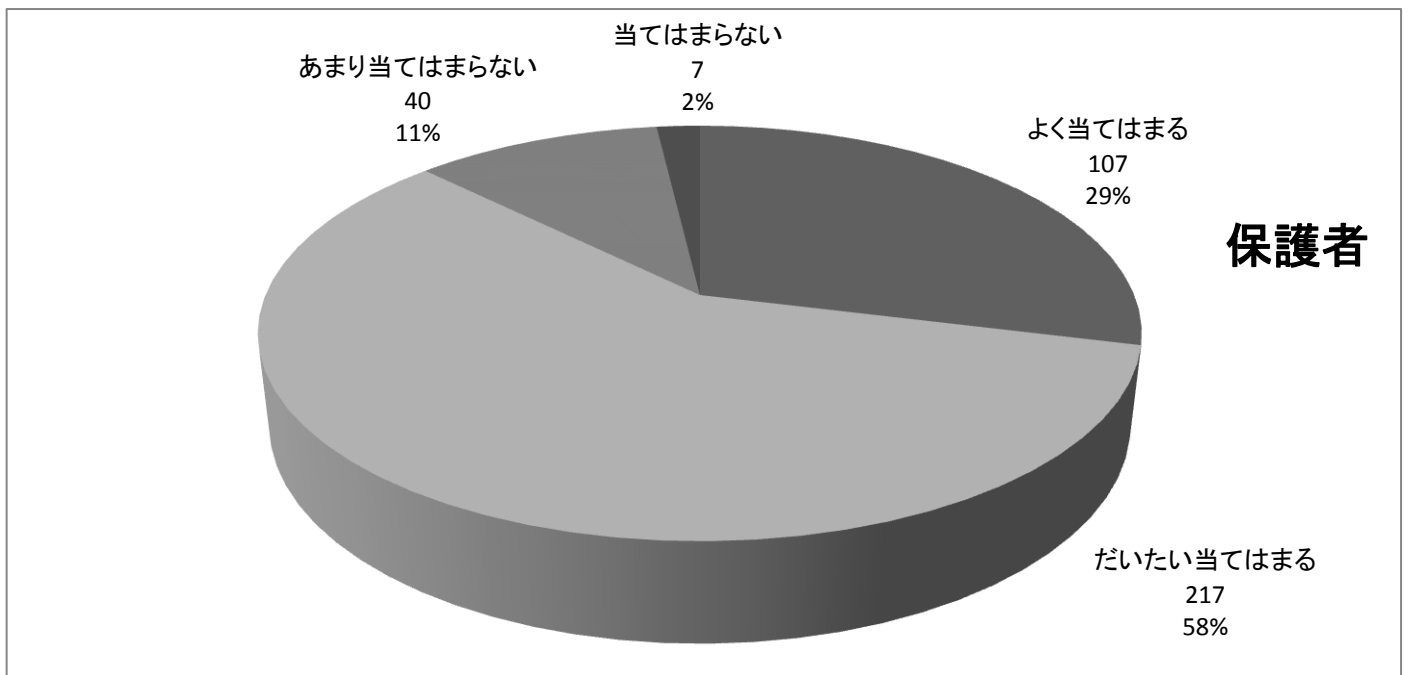
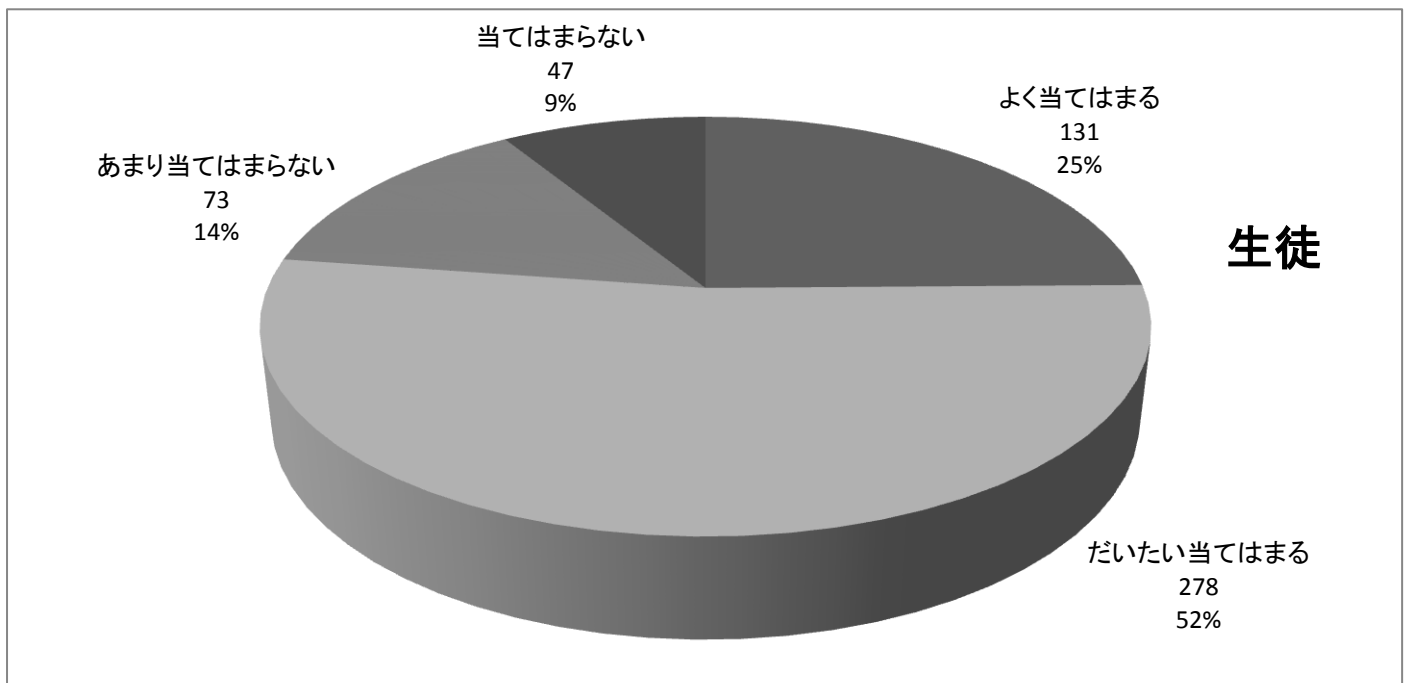
## 生徒指導について

生徒指導に関しては、生徒の学校生活を充実させるための要因として次の4項目が挙げられます。

2.挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている	生徒 86.6%	保護者 87.1%
5.部活動は活発に行われている。	生徒 89.8%	保護者 91.4%
6.生徒会活動は行なわれている。	生徒 86.7%	保護者 88.9%
7.有意義な学校行事がある	生徒 80.4%	保護者 87.6%

これらのことから、「5.部活動は活発に行われている」「6.生徒会活動は行なわれている」の項目より、社会生活に必要な自主・自立の精神が形成され、また有意義な学校行事などが生徒の心身の育成を支えている上で有効であることが分かりました。

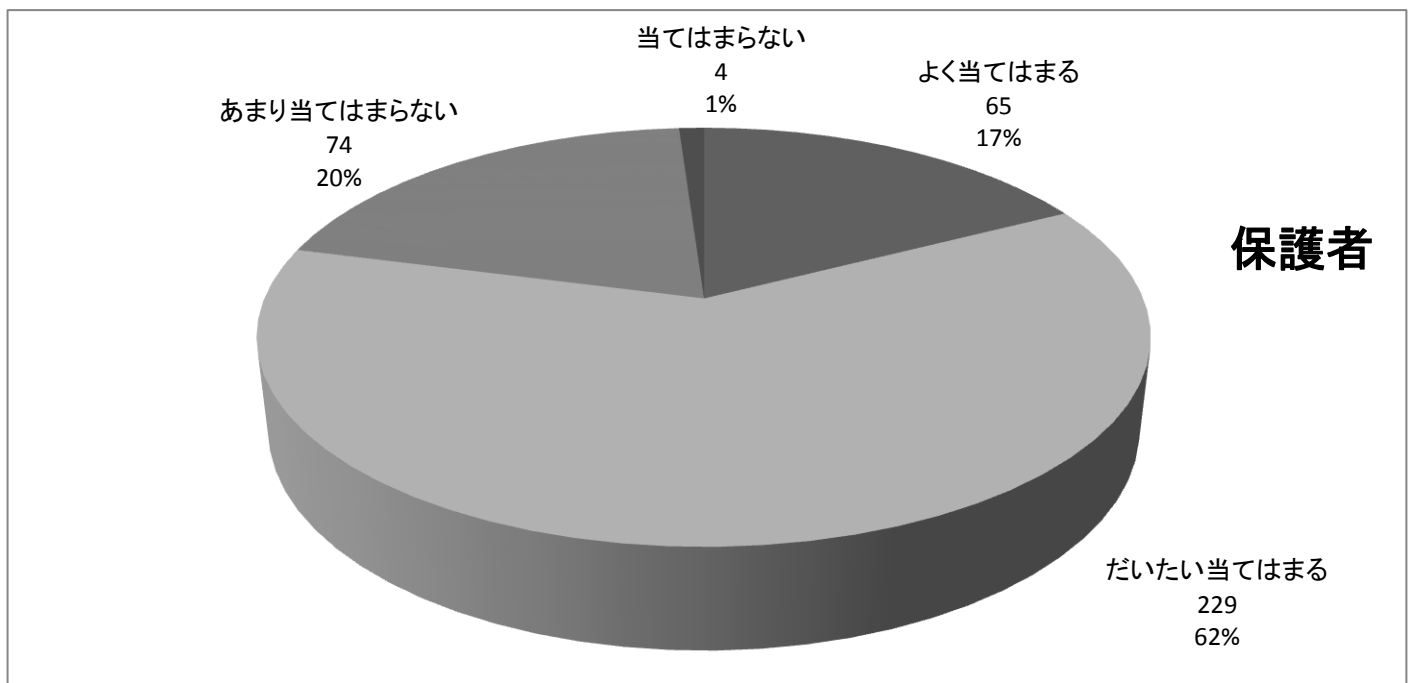
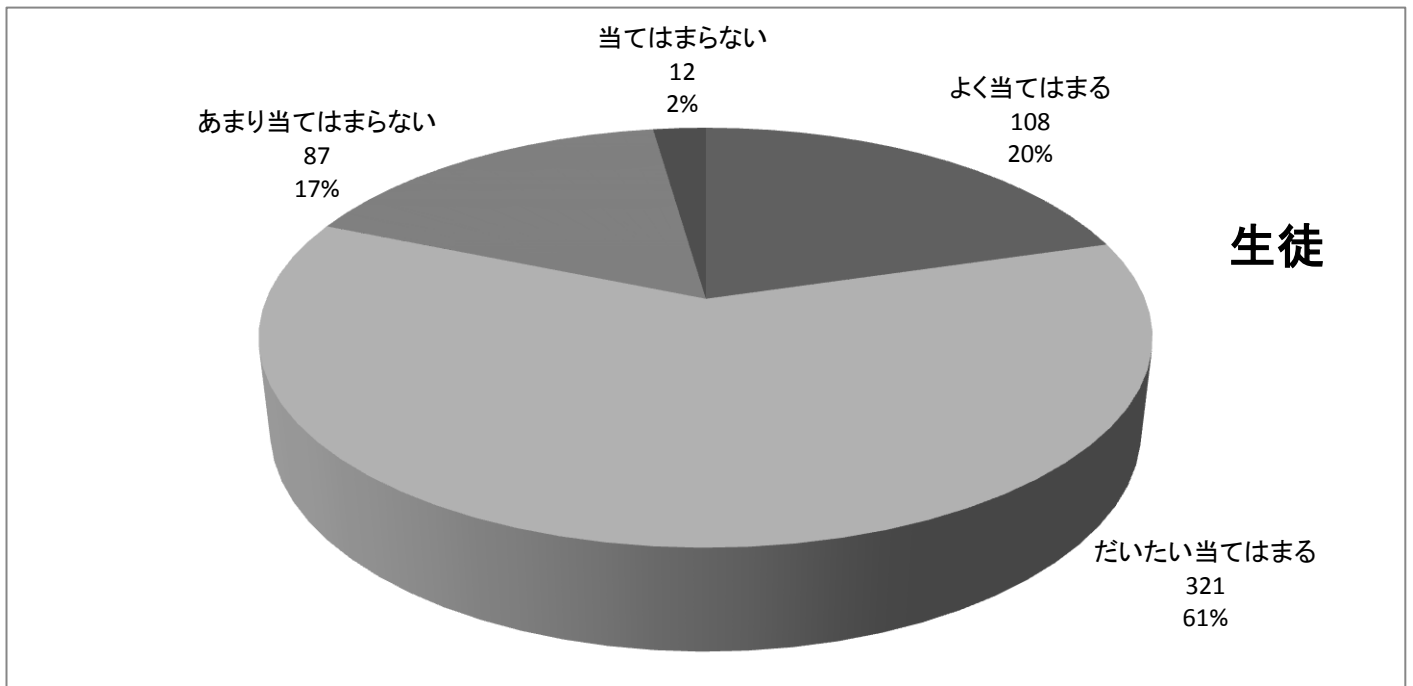
質問No.13. 学校生活は充実している。



## 進路指導について

宮城労働局のハローワーク調査によると、平成28年12月末の高校生の宮城県就職内定率は92.9%ですが、本校では平成28年12月末現在では92.2%、平成29年2月上旬現在では96.2%となっています。他の進路内訳としては、公務員が11名、四年制大学希望37/合格36名（国立大学1名）、短大希望7/合格7名、各種専門・技専学校 希望38/合格36名であり、平成29年2月上旬全体の進路決定率は96.0%となっています。

質問No.3. 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。



## 学校評価 生徒保護者教員からの自由記述欄

### 生徒

#### 1年生

- 高大接続研究をそもそも知らないです。
- トイレトペーパーを保健室の前に置いてください。たまに無いから掃除で困る。
- 新しい部活を作りたい。
- 挨拶をしても挨拶を返してくれない先生がいる。人としてどうかと思う。

#### 2年生

- 月間皆勤ではなく，年間にしたら良いと思います。
- 言っていることが矛盾している人がいる。
- 暗くなったら野球部がいなくても，何かしらの電気を外に付けてください。大事な練習時間が削られています。同様にその他に、グラウンドに夜間照明を充実して欲しい。
- 説明不足，テストのための勉強いらない。

#### 3年生

- 平等に指導してください。

### 保護者

#### 1年生

- メールでの連絡事項が徹底しており，助かります。
- 生徒一人一人の適性にあった指導を行っていると思われ，大変評価している。高校3年間という時間は短いもので，進路指導については，早い段階で生徒の意見を聞き，これまで以上の進路指導を希望するものです。
- 赤点の生徒には厳しい補習をお願いします。
- 息子から学校の様子は全く伝えられていないので評価も難しい。
- あまり把握できていないこともあるので，回答欄に「よく分からない」があると助かります。
- 服装や髪型の乱れが気になる。進路について先生と親が話し合える機会がもっとあると良い。



- 子ども達が大変お世話になっております。学校便りなどメールでの授業内容の変更や台風、雪での交通のことまで助かっております。これからも大事なこと以外もメールでの連絡お願いします。
- 学校の様子がよく分からず回答しづらかったです。毎日楽しそうに登校してありがたいです。今後ともよろしくご指導お願い致します。
- 生徒が興味をもつような授業をして頂けると生徒もやる気が出るのではと思います。子ども達は大人のやる気をよく観ているので、親である私自身も含めて子ども達から認めてもらえるように親業をしていきたいと思いますので、先生方もよりよい学校になるように、頑張ってもらいたいです。よろしくご指導お願い致します。
- 髪の色、ピアス、化粧している子が多いと思います。学校評判がよくありません。もう少し厳しく対応してみてもいいでしょうか。
- グラウンドの夜間ライトの整備をしてほしい。
- ホームページをもっと充実してほしい（行事の報告、部活動紹介等）。更新が少ないと思います。
- あまり当てはまらないとした理由は、その項目の活動（指導）の様子がよく分からないためです。プリントも高校生ともなると、なかなか提出してくれないので。ホームページの更新やメール等で活動（指導）の様子が分かれば嬉しいです。

## 2年生

- 体育館の設備が悪い、寒い。応援、石商の考えが全て古い。通知表などの紙質改善をよろしくご指導致します。
- 商業に入学して本人も親もとても満足しております。今後ますます魅力ある学校であるよう願っています。
- 月間皆勤は無くてもよいと思う。年間の皆勤だけでよいと思う。
- 本来活動すべき部が活発に活動されていないことが残念に思う。年々、部活動に所属する子どもが少なくなっている中、頑張っている子ども達にとって部活動が有意義なものになるよう、今後も学校には期待している。
- 昇降口前の排水が整備されると良いです。まとまった雨が降る度にあふれているようなので。通学時間がかかる環境で、毎朝、遅刻ギリギリですが、さぼることなく元気に通っているのが安心しています。引き続き、ご指導よろしくご指導致します。
- 送迎時の道路状態を早く改善してもらいたい。毎朝、渋滞で、苦痛ではない。一方通行にするなど改善した方がよいのではないのでしょうか。譲り合う気も無い親たちに呼びかけをお願いしたいです。朝忙しいのは皆一緒です。
- 応援練習は行き過ぎではないでしょうか。（応援練習に関して、記述が3件ありました。）
- 学校生活において、いろいろな面で保護者と共有されていないと感じることがある。
- 先生の授業の進め方、教え方に不満があります。

### 3年生

- 進学や就職など、3年生に対して、進路について生徒の意見を尊重して適格な指導を行っていることにとっても感謝している。欲を言えば、そういった情報をもう少しきめ細やかに保護者に対して提供していただければ、より充実したものになると思われる。

#### 教員

- 類型のため先生方の出張等が入ると自習にせざるを得ない。クラスによっては3時間自習となることもあり、落ち着いた授業にならないこともある。教育課程の抜本的な改革も必要と感ずます。
- 行事等において直前まで段取りがしっかり連絡されず慌ててしまうことが多く感じた。余裕をもって行えるように連絡を早くするなどの対応が必要であると思う。
- グラウンド整備等を業者をお願いできる場所はしたい。体育館・校舎内だけでは練習が出来ず、有料の施設を借りて部活動をしているので、ぜひ整備をお願いしたい。照明機材が校舎側に欲しい。
- 文化祭の準備期間を設けた方がよい（時間不足といって授業がクラス参加の準備に使用されていたので）。例：短縮とか授業カットなど。
- 項目毎に、以下の記述がありました。
- 項目1. そもそも授業規律の徹底が不十分である。もっと厳しくすべきである。先生方の自己研鑽は大いに感じられ、アクティブラーニングの活用やICTの取り入れなど努力されている先生方は多いと思う。
- 項目2. あいさつを元気よくする（できる）生徒が減っているように感じる。生徒会執行部による毎週水曜日のあいさつ運動のみならず、他の委員会や先生方も巻き込んで大いに活動すべきである。
- 項目3. 全職員が生徒の為に活動していた。
- 項目5. 部活動の数が多すぎて十分な指導ができていない。その結果の一つとして退部者が多いように感じる。
- 項目6. 生徒会執行部としては、かなり多くの活動をした。一方で、ほとんど活動に至らなかった委員会（生活委員，LHR委員，評議委員）も存在しているので、来年度に期待したい。
- 項目10. 保護者を巻き込んで指導することは、とても生徒の成長につながる。学級だよりなど出されている先生が多くいると感じる。
- 項目11. 校舎やグラウンドなどの施設や整備について、生徒の利用に支障がある箇所は利用しやすいように改善・整備して欲しい。